



コンサル
ティング

かぶ しき がい しゃ

株式会社ドリームインキュベータ

本社／千代田区霞が関3-2-6 東京倶楽部ビルディング4F
TEL.03-5532-3200 <https://www.dreamincubator.co.jp/>

創業／2000年(平成12年)6月 従業員数／143名※連結職員数(2023年3月現在)



もっと、くわしく
見てみよう!

? 戦略コンサルティングって どんな仕事なんですか?



クライアント企業の経営課題を解決する「戦略」を考え、
経営陣に対して提案する仕事です。

私たちは、戦略コンサルティングの会社の中でも、社会を変えるような事業の創造に力を注いでいます。社会課題を起点とした「構想」作りから入り、「戦略」となるビジネスモデルを設計し、さまざまな機関を含めた「仲間作り」を行い、政府も絡めた「ルール作り」をし、「社内外ドライブ」を行い、「結果を出す」ことに注力しています。こうした取り組みをビジネスプロデュースと呼んでいます。他にも組織変革やデジタル技術の実装など、さまざまなテーマのコンサルティングを行っています。



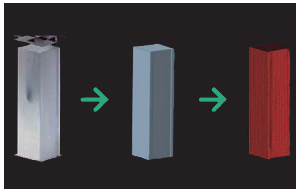
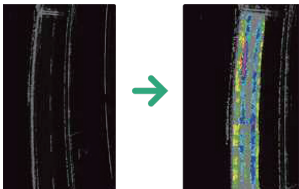
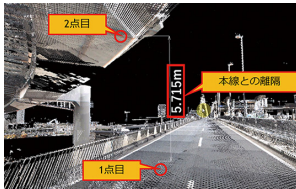
例えばどんな仕事を
していますか?



さまざまな企業の事業創造の取り組みを
支援しています。

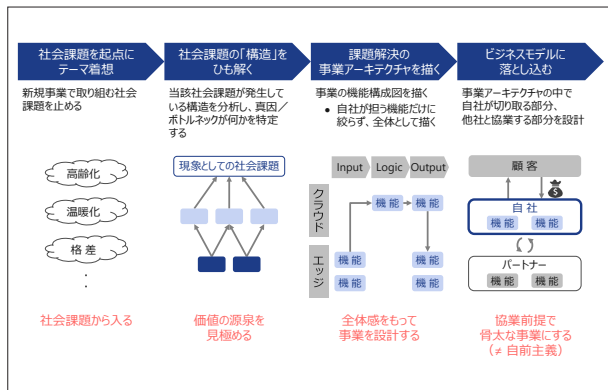
1 「首都高グループのインフラドクター事業」支援

首都高速道路の保守・点検のために首都高グループが開発した「首都高速道路の維持管理支援システム“インフラドクター”」。この技術を他のインフラ(道路・水道・学校・病院など)私たちの生活をささえる公共的な施設)にも活用することを目指して「どんなところで活用できそうか」「そこではどうやって使えば良いか」等を首都高グループと一緒に調査を進めました。実際に空港の滑走路や鉄道のトンネルで検査に使い、採用も進んでいます。



2 「オムロンの新事業創出の組織構築」支援

オムロンは社会に潜在するニーズを顕在化し、それを解決するモノやサービスを提供するという、新たな価値を創造するベンチャー企業の集合体のような組織です。その活力を維持するには、大量のトライ&エラーによる新事業の創出が不可欠で、「ソーシャルニーズの創造」「組織能力の向上」「イノベーション(イノベーション)牽引(けんいん)人財の多産」が優先課題となっていました。そこでオムロンは、新事業を産み出すための組織/仕組み作りとその運営をDIと共に進めていきました。



海外でも
仕事をしているの?



アジアをメインフィールドに、社会課題解決と
絡めたグローバルな活動も行っています。

1 背景

さまざまな社会課題を抱えるアジアの国々で、課題解決に取り組む企業について、JICA(独立行政法人 国際協力機構)とともに状況を調査し、それらの企業が活躍できるようなJICAの新たな支援メニューの検討を行いました。

2 支援内容

ベトナム・インドネシア・インド3か国の3分野(保健・医療、公衆衛生、農業)において、各国の主要な政策目標の達成・社会課題解決に貢献できそうな企業を選定し、JICAと私たちが主体となり企業が実際に貢献できたかを検証する取り組みを行いました。

■この支援プログラムに参加した企業例

日系ソーシャルスタートアップ企業であるRegional Fish社のインドネシアにおける水産物のゲノム編集による品種改良事業の展開を支援しています。

●Regional Fish社●
京都大学と近畿大学の研究成果をもとに2019年4月に創業した魚種ゲノム編集・品種改良のリーディングカンパニー。



こんなことも
やっているんだね!



より多くの人に伝えたくてマンガを制作しました。
描きたかったのは私たちの「ビジネスプロデュース」です。

私たちは「ビジネスプロデュース」という言葉を創業時から掲げてきました。今では広く使われるようになってきましたが、さまざまに解釈されているのを見て、改めて私たちの考える「ビジネスプロデュース」を発信したいと思い、より多くの人に伝える手法としてマンガを選びました。

働く人の声を聞いてみよう!

Q&A

Q.この仕事を選んだ理由は?

前職でたずさわっていた電気自動車に必要な素材の開発や実用化という仕事を通じて、業界によらずさまざまな社会課題を解決する戦略コンサルティングを志向するようになりました。特に、ビジネスプロデュースという視点で業界の枠を超えて社会課題に挑む姿に共感し、この会社への入社を決意しました。

Q.仕事の内容は?

大企業で新規事業を始める立場の方々に、戦略から実行までのプランを提案し、その内容をお客さまと議論しながら深めていきます。また、想定される顧客のニーズを調査したり政府各省市とも連携するなど、事業創造に必要と思われる全ての事を実施します。

Q.仕事のやりがいや魅力は?

常に社会の課題と向き合い、その課題を解決する事業の創造にお客さまと共に挑戦していく事に、魅力や充実感を感じています。プロジェクトが終わりお客さまから「ありがとう。」という感謝の言葉をいただいた時は、とてもうれしくて喜びとやりがいを感じました。



ビジネスプロデュースプラクティス
マネジャー
小川 一幸 さん

Q.この仕事を選んだ理由は?

前職でビジネスの技能やコンサルティングの基礎を習得しましたが、より深くより広い視野で自分のコンサルティング能力を高めたいと考え、社会にインパクトを与えるような大きな事業創造に特化し、新しい価値を創出し続け業界内で存在感を示していたこの会社に入社しました。

Q.仕事の内容は?

私の所属するチームでは、最先端のテクノロジーと既存のビジネスや新規事業との融合を目指し、戦略的な検討から具現化までの実行を一貫して支援しています。そのためには多様なテクノロジー関連ベンチャーとの連携も重要で、関係者全体を調和させる役割も果たしています。



Q.仕事のやりがいや魅力は?

この会社ではお客さまにとって真に必要な支援を組織やサービスの枠に囚われることなく自由に提案できる点が魅力です。プロジェクトは小規模なチームで対応するため、一人ひとりの貢献が見えやすいこともやりがいに繋がっています。テクノロジーを活用して自分たちの構想が社会に上手く実装された時は、とてもうれしいです。

テクノロジー&アンプリファイプラクティス
プロジェクトリーダー
白井 悠貴 さん